

ひぐらし

作詩 井上 一枝

作曲 北川 文雄

♩=76 ca.

ひぐらし

作詩 井上 一枝
作曲 北川 文雄

♩=76 ca.

1

2

3

4

5

すきとおつたりんしょうが

6

7

8

9

10 よあけのそらを一わたる一

11

12

13

14 よあけのそらを一わたる一

15

16

p

Ped.

3

*

18 *p*

かなかなかな かなかなかな かなかなかな かなかなかな

18

$\text{♩} = 86 \text{ ca.}$

22 *mp*

はねにおりたたんだときが一ひとなつのよろこび

p

mp

mf

26

f

があおぞらへはばたく

f

30

f

mf

p

p

p

$\bullet=76$ ca.

34

rit. a tempo

すきとおつた

りんしょうが ひぐれのそらを 一わたるー Uh.

38

(プレス無し)

mp 3

りんしょうが ひぐれのそらを 一わたるー Uh.

38

mp 3

8

42

p

Uh. ひぐれのそらを 一わたるー

42

mp 3

8

46

p

かなかなかな かなかなかな かなかなかな かなかなかな

46

mp

$\text{♩} = 86 \text{ ca.}$

50

はねにおりたたんだいちにちを

54

ひとなつのやすらぎをむねにだいてとびた

58

つ Ah 一

$\text{♩} = 72 \text{ ca.}$

62

ねぐらへみじかいなつのねぐらへ

ひぐらし

井上
一枝

すきとおつた
輪唱が
夜明けの空を
わたる

かな
かな
かな
かな

羽に

折りたたんだ 時が

ひと夏の 喜びが

青空へ 羽ばたく

すきとおつた

輪唱が

日暮れの空を
わたる

かな
かな
かな
かな

羽に

折りただんだ 一日を

ひと夏の やすらぎを

むねにだいて 飛び立つ

ねぐらへ

短い夏の
ねぐらへ